
anatomic love

吹上 香

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

anatomic love

【コード】

N06370

【作者名】

吹上 香

【あらすじ】

ヤンデレと不死身？がお送りする甘甘ラブストーリーです。

(前書き)

リクエスト小説です。

朝なのか、昼なのか、夜なのか、分からない…
時間軸がぶれているのか…

変に首が痛む…

「ん…？」

首を曲げようとするが、なぜか動かない…

「あれ？」

…首が取れてる

「あ、おきたの？」

「何があつたんだっけ？」

「…もう、忘れたの？」

昨日のことなのに、もう忘れたの？

ねえ、教えてあげる代わりにさ…」

「なんだ？」

首を胴体とつなげる…

「もう、浮気しないでね…」

あ、思い出した

早く、家に帰りたかつたんだ、

なのに、変な女共が俺に近づいてきて…それを見かけたあいつが…

「なんだ、お前嫉妬してたのか…ごめんな、そんなつもりじゃなかったんだ…」

「じゃあ、なんでほかの女と話してたの？」

「あいつらが勝手にだ」

俺にはお前しかいないんだよ…」

「えへへ、じゃあさ、ちゅーしてよ」

「いいよ…」

頬をつかんで…ちゅっ

「…そこじゃないよ、ちゃんと、くちびるに…してよ」

「分かったよ…」ちゅっ

「えへ、うれしいな…あ、そうそう」

「これなあに？」

にこにこしながら差し出したのは女の髪の毛だった…

「あ、それは…」

「君のじゃないよね？…あとこれも」

写真だった…、ほかの女と一緒にいる…

「少し痛いだけだよ？」

シュッ

腕が胴体からはなれた…

血が溢れる

どくどくと溢れ続ける

それでも俺は死なないんだ…

お前を殺すまで俺は死なないんだ…

「今日是一緒にねてあげるね」

ああ、また今日も、あいつを殺せなかった…

f i n .

(後書き)

リクエスト小説が、うまくかけたか不安です。

お気に召したら幸いです。

返品して下さってもかまいませんので

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0637o/>

anatomic love

2010年10月9日12時31分発行